

## 平成 28 年度 **防災研修会報告**

入谷第二地区はこれまで地区自連として防災研修や訓練を持ったことがありませんでした。また小規模な自治会が多く、自主防災組織を持つ自治会が約半数で、地域で防災についての知識が共有されていないことが窺われました。

このため、今年初めての防災研修会を地域防災推進員・座間災害ボランティアネットワークの皆さんのご協力・ご指導を仰いで、5月7日に開催しました。参加者は自治会長さん20名を予定していましたが、複数で参加された自治会もあり27名となりました。



①炊飯準備 炊飯袋にお米を入れます。



②講座 災害について基礎的な知識から実践的な対応策まで幅広いお話



③実技 展示品の解説や実演



④食事 炊飯袋で蒸したご飯の試食会

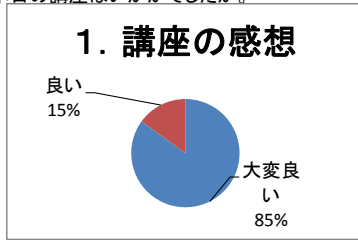
たまたま熊本の震災のすぐ後の開催となったので、教えて頂いたことの重要性が身に染みる研修となりました。炊飯袋のご飯も思いのほかおいしくて、ちょっと安心。アンケート結果も講座全般の感想が「大変良い」85%「よい」15%と好評でした。

いずれ起きる災害のとき、一人でも多くの方が無事でいられるように日頃から協力して備えていきたいものです。

## アンケート結果

研修当日参加者の皆さんの協力を実施したアンケートの結果です。

### 1. 本日の講座はいかがでしたか。

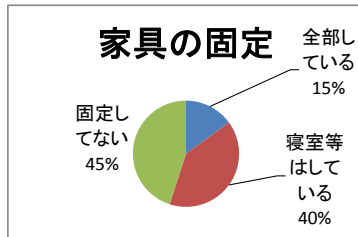


### ご意見

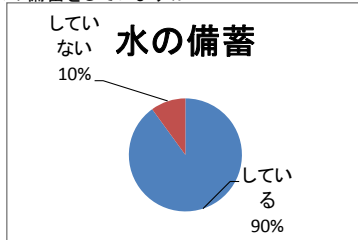
- ・災害時の現実在即したわかりやすい解説で、不足な部分、意識を明らかにしていただけた。
- ・平時/災害時の備え・対応についての説明がわかりやすく、今後に生かしていきたい。
- ・今年は防災組織の本部長をしているが、今後の自治会自主防災組織の活動に大変参考になりました。ありがとうございました。

- ・あらためて減災(平時の備え)を常に意識し生活することを実感しました。
- ・改めて理解し、家族での話し合いをします。
- ・防災意識をもっと高めることが必要。
- ・防災に対する認識の甘さを痛感し、再度確認し、災害に対応したいと思います。
- ・大変勉強になりました。できるだけ早く対応したいと思います。

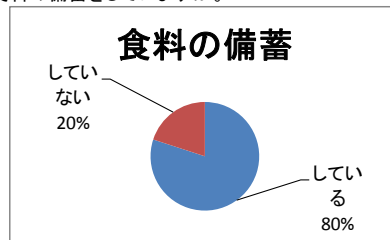
### 2. 家具の固定をしていますか



### 3. 水の備蓄をしていますか

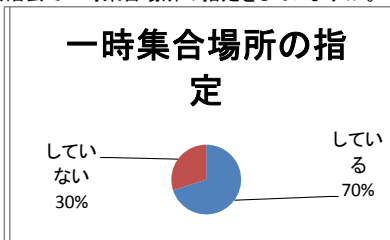
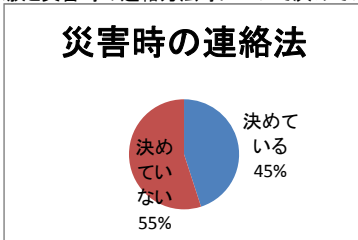


### 4. 食料の備蓄をしていますか。



備蓄している人の備蓄量平均 約3.4日分 備蓄している人の備蓄量平均 約3.1日分  
※Q単位など記載法が異なるものは大まかに換算、判別が難しいものは合算せずに計算しました。

### 5. 家族と災害時の連絡方法等について決めていますか 6. 自治会で一時集合場所の指定をしていますか。



### 7. その他 ご意見を自由にお書きください。

・「生きる」「備える」「かかわる」3つのキーワードを家族を含めしっかりと意識し、特に、生き残らなければ何も始まらないこと生きるためのシェイクアウトの安全行動をとって身を守ることを徹底していきたいと思います。

・ありがとうございました。

・自治会として改めて話し合いをする。

・お米が想像していた以上にしっかり炊き上がっていて驚きました。ただ、やはり無洗米でないとうまいかない気がしました。パワーポイントのイラストはもう少し大きく印刷してほしかったです。(講師の災害ボランティアネットワークの方のお話ではお無洗米でなくても大丈夫、大事なのは水の量だそうです。)

・情報筒の配布を検討したいと思う。

・とても充実した内容でしたが、自治会内のつながりが弱いので、今回の内容を広め、浸透させていくのが困難かもしれない。熊本地震もあったので、少し方法について考えます。

・地震は他人事のように考えていましたが、防災の重要性を認識しました。

以上